

呉港高等学校

教育後援会だより

令和元年03月01日 教育後援会広報部 第115号

卒業生のみなさんへ

呉港高等学校 教育後援会 会長 小笠原 洋恵

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。

呉港高校での三年間、嬉しい事、楽しい事、辛い事、悲しい事、頑張った事、苦勞した事、様々な出来事を経験して、感謝や友情、命や家族の大切さ、ルールの厳しさなど多くを学び、人として成長し、今日この日を迎えられたと思います。その経験は、これからの人生にとって大きな糧となり厳しい社会を乗り越える力になります。これからも皆さんが日々成長されることを願い、本日の素晴らしい門出をお祝い申し上げます。

卒業生のご家族の皆様、本日はご子息ご令嬢のご卒業おめでとうございます。また、三年間教育後援会活動にご理解、ご協力、ご支援を賜りましたこと、感謝申し上げます。皆様は、十八年前、それぞれの子供たちにめぐり逢い、反抗期、思春期と戦いつつも、節目節目には大きな幸せを受け取り、喜びを感じ、一生懸命に育ててこられたでしょう。

乳児は肌を離さず 幼児は子を離さず
少年は目を離さず 青年は心を離さず

そしてようやくこの日を迎え、最高の幸せを受け取りました。これからは旅立つ卒業生を応援するのみです。いつまでも、何があっても、見守り続けていただくことを願っております。

さて、武田理事長、福田校長先生をはじめとする教職員の皆様におかれましては、三年間、子供たちに学業だけでなく、幅広いご指導で、時には厳しく、時には温かく、親のように、友のように見守り育てて頂きましたこと、大変感謝申し上げます。どうか卒業後も、師として末永くご指導頂けますようよろしくお願いいたします。

最後に、卒業生とご家族の皆様へ、相田みつおさんの「子供へ一首」を送ります。

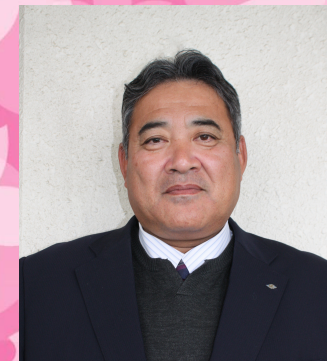
どのような道を どのように歩くとも
命いっぱい 生きればよいぞ

どのような道を進もうとも子供の人生だ。悔いの残らない道さえ歩いてくれればよい。本人は後悔していないのに、親は後悔することはしばしば、だからこっちの道がいいよとついつい口出してしまう。でもやっぱり、本人が望む道を力いっぱい進んでくれればよい。望む道も見つけられず、立ち止まっているが、いつか自分の道を見つけてくれるだろう。自分の道を命いっぱい歩いてくれればよい。

卒業生の皆さん、呉港高等学校卒という誇りを胸に、それぞれの道をしっかりと歩いていってください。
本日は誠におめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます

3学年主任 大中 正樹



ご卒業おめでとうございます。今日の良き日を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。保護者の皆様におかれましては、本日まで本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。私たちににとっては、あっという間の3年間だったように思いますがいかがだったでしょうか。

3年前の入学式では、まだあどけなさが残る様子でしたが、様々な活動を通して、大きく成長してきたと感じています。

まず、入学してすぐの新入生オリエンテーション合宿では、行進やカッター訓練を行いました。とまどいもあったこととは思いますが、担任の先生らとも協力し、乗り越えたみなさんの姿を見て、呉港生として頑張っていけると確信しました。学校生活では、資格の取得や勉強を始めとして、クラブ活動などにも積極的に取り組みました。普通科では、英検などで上級の試験に合格する生徒を出したり、機械・電気情報科は第2種電気工事士で、全国5位を成し遂げるなど、大きな成果をあげました。

また、2年生時には、創立200周年を迎える年でありながら、西日本豪雨災害などもありました。とても印象的な1年でしたが、「これから」というものを考える、そんな機会にもなったのではないのでしょうか。

学校行事では、どんな時でも、仲間とともに工夫し、全力で取り組む姿勢が印象的でした。クラスマッチでの団結力、体育祭での応援団の堂々たる演技、呉港祭でのユーモアを交えつつも興味を引くような研究発表や模擬店での積極的な姿など、どれをとっても素晴らしいものでした。

もちろん、いいことばかりではなかった人もいるでしょう。様々な場面で、後悔や苦しい思いをした人もいることと思います。また、これからの人生においても、大きな壁にぶち当たることも少なからずあります。しかし、チャレンジをした結果の後悔であれば、必ず、その後のみなさんにとっての糧となります。チャレンジする心、そして、それを次へとつなげる力は、もうみなさんは手にしています。自信をもって、これからの人生を歩んでください。

最後に、この3年間温かく見守っていただいた保護者の皆様に感謝しつつ、卒業生の今後の活躍をお祈り申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。

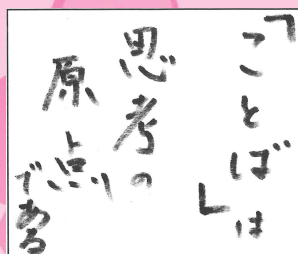
3年1組

担任 宮之首先生

副担任 三浦先生



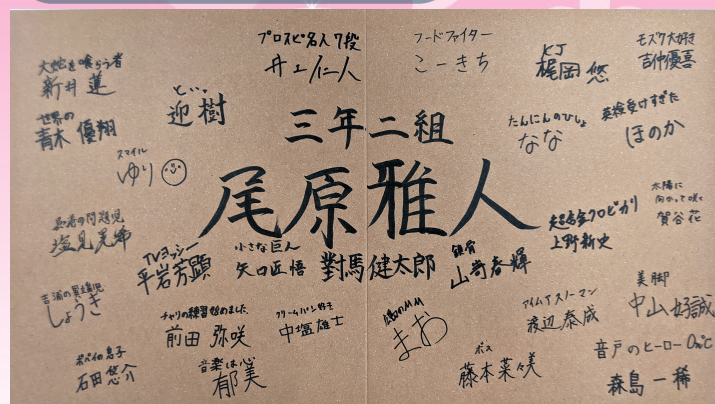
担任よりひとこと



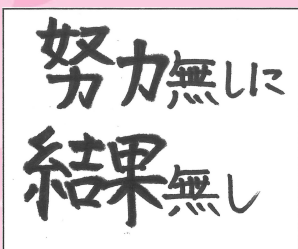
3年2組

担任 尾原先生

副担任 對馬先生



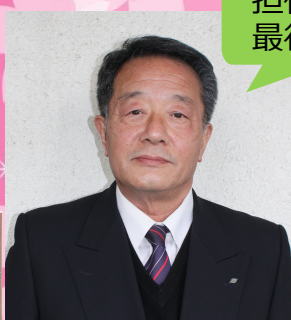
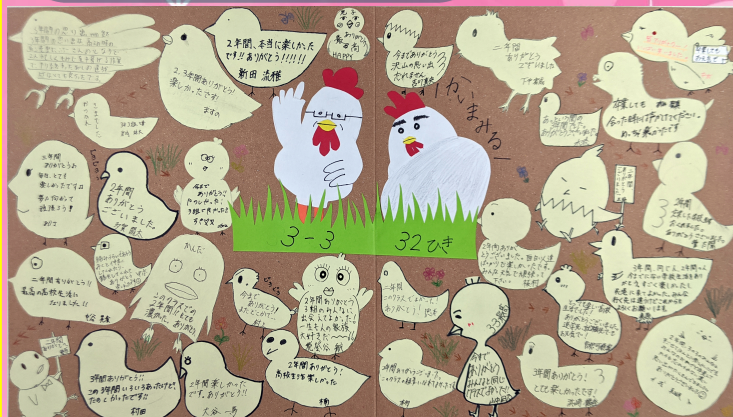
担任から 卒業に向けて



3年3組

担任 荒谷先生

副担任 島村先生



担任から
最後の願い

人生とは
人それぞれ自身が作るもの！

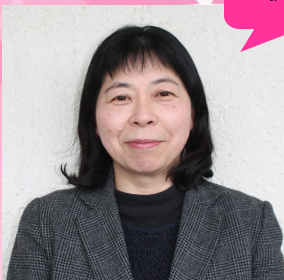
さらなる成長を願う！



3年4組

担任 青木先生

副担任 村川先生



祝卒業

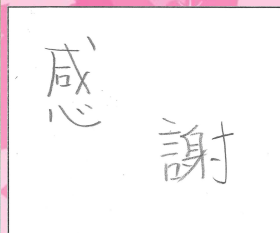
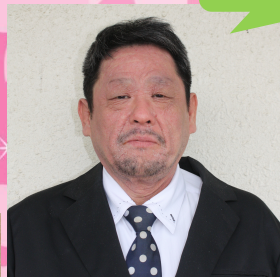
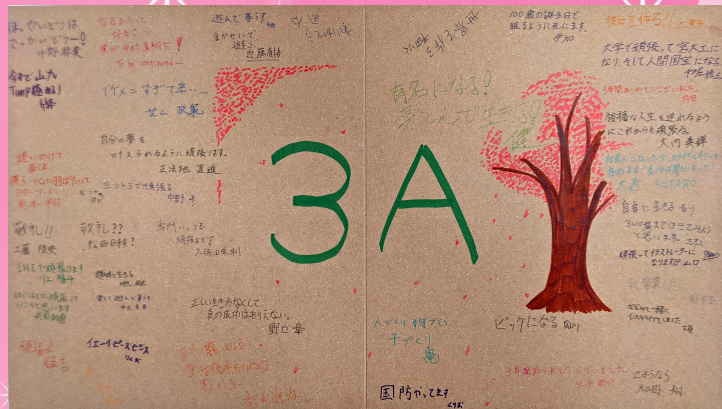
一期一会



3年A組

担任 松岡先生
副担任 朝山先生

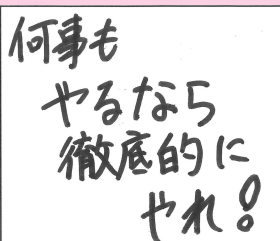
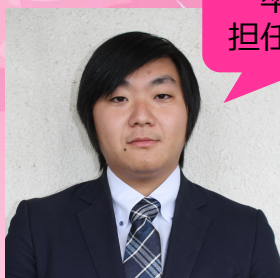
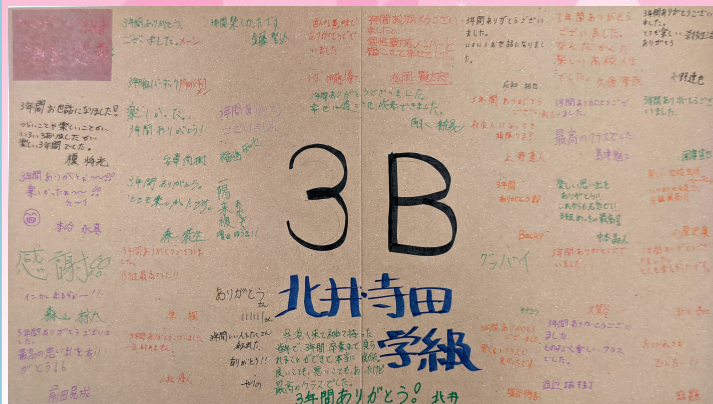
すべての出逢いに



3年B組

担任 北井先生
副担任 寺田先生

卒業生へ
担任より一言



副担任 眞鍋先生



担任から一言

出会う
感謝



副担任 矢野下先生



いつも自然体で
生きていって下さい

蝶無心招蝶
花無心蝶來
蝶無心花尋
花開時蝶來
蝶來時花開
吾亦不知人
人亦不知吾
不知從帝則

